

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2021年4月28日

上場会社名 三晃金属工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1972 URL http://www.sankometal.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 宏明
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)宮崎 智裕 (TEL) 03-5446-5601
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	32,239	△5.2	2,500	5.7	2,500	5.7	1,685	36.3
2020年3月期	33,995	△5.9	2,366	△17.8	2,366	△17.7	1,236	△36.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	437.12	—	8.7	8.1	7.8
2020年3月期	320.60	—	6.7	7.4	7.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	30,421	19,971	65.7	5,179.65
2020年3月期	31,013	18,672	60.2	4,842.41

(参考) 自己資本 2021年3月期 19,971百万円 2020年3月期 18,672百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,557	△306	△424	9,298
2020年3月期	3,358	△769	△1,612	8,472

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00	385	31.2	2.1
2021年3月期	—	—	—	130.00	130.00	501	29.7	2.6
2022年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00		31.5	

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	1.5	458	△51.8	457	△52.0	281	△55.1	72.87
通期	32,500	0.8	1,002	△59.9	1,000	△60.0	612	△63.7	158.72

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,960,000 株	2020年3月期	3,960,000 株
2021年3月期	104,143 株	2020年3月期	104,023 株
2021年3月期	3,855,945 株	2020年3月期	3,856,015 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 受注及び売上の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度の建設需要は、2020年度建設投資見通しが前年比3.4%減少、2020年4月～2021年2月の全国非住宅鉄骨造着工床面積が申請ベースで前年同期比で約10%減少、また全国非住宅鉄骨造着工床面積の内、当社工事物件に關係する工場・倉庫においても前年同期比で6%減少しております。

このような状況下、当社の受注高につきましては、需要減少に加えて、発注時期の後ろ倒し、新型コロナウイルス感染症の影響による計画の延期や中止等のマイナス要因があったものの、営業活動の強化により前年同期比317百万円(0.9%)減少の34,357百万円となりました。

売上高につきましては、期首受注残高は前期並みに高いレベルにあったものの、当期の受注減と、ここ数年来の工事期間の後ろ倒し影響により前年同期比1,755百万円(5.2%)減収の32,239百万円となり、結果として繰越受注高は前年同期比2,117百万円(12.9%)増加の18,511百万円となりました。

経常利益につきましては、減収による収益減を、工事原価管理強化による原価低減及びコスト低減努力の成果により吸収し、前年同期比134百万円(5.7%)増益の2,500百万円となりました。

当期純利益につきましては、前期は減損損失を計上したこともあり、前年同期比449百万円(36.3%)増益の1,685百万円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(屋根事業)

屋根事業は長尺屋根工事、R-T工事、ハイタフ工事、ソーラー工事、塗装工事及び長尺成型品販売を行っております。

セグメント売上高は、前年同期比1,308百万円(4.4%)減収の28,709百万円となりました。

セグメント利益は、前年同期比82百万円(3.6%)増益の2,393百万円となりました。

(建材事業)

建材事業は住宅成型品販売を行っております。

セグメント売上高は、前年同期比442百万円(11.4%)減収の3,453百万円となりました。

セグメント利益は、前年同期比47百万円(230.4%)増益の68百万円となりました。

(その他)

その他は太陽光により発電した電力を電力会社に卸売りする事業を行っております。

セグメント売上高は、前年同期比4百万円(5.6%)減収の76百万円となりました。

セグメント利益は、前年同期比3百万円(9.4%)増益の38百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の総資産は、前事業年度末比592百万円(1.9%)減少の30,421百万円となりました。

これは主に、減価償却費の計上等により固定資産が減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末比1,892百万円(15.3%)減少の10,449百万円となりました。

これは主に、支払条件の変更等により支払手形及び電子記録債務が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末比1,299百万円(7.0%)増加の19,971百万円となりました。

この結果、自己資本比率は65.7%(前事業年度末60.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、9,298百万円となりました。
当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は1,557百万円となりました。

主な増加要因は、税引前当期純利益2,504百万円、減価償却費660百万円、売上債権の減少額890百万円でありま
す。

主な減少要因は、仕入債務の減少額1,736百万円、法人税等の支払額652百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は306百万円となりました。

主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出278百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は424百万円となりました。

主な減少要因は、配当金の支払額386百万円であります。

(4) 今後の見通し

国内経済の今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響など不透明感があり、内外経済をさ
らに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。

建設業界におきましても、工事の中断や遅延のみならず、一部工事の発注見合わせなどにも波及するなど、業界
を取り巻く環境は不透明感を増してきており、引き続き今後の動向を注視してまいります。

当社においては、期首受注残高は引き続き高レベルを維持しているものの、昨年度来受注単価は下落に転じ、今
後も下落傾向が想定される一方、素材価格は上昇しており、受注単価の改善と一層のコスト低減強化により収益を
確保してまいります。

2022年3月期の業績見通しにつきましては、売上高32,500百万円、営業利益1,002百万円、経常利益1,000百万円、
当期純利益612百万円を計画しております。

当社は、今後持続的成長を可能とすべく、中長期的視点から競争力のコアとなる技術力の強化に努めるとともに、
次期計画達成に向けて全社一丸となって取組み、株主の皆様方の付託にお応えすべく全力を傾注してまいり
ます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、
会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,472	9,298
受取手形	1,172	1,093
電子記録債権	2,992	2,706
完成工事未収入金	5,910	5,534
売掛金	829	838
製品及び半製品	283	336
未成工事支出金	782	684
材料貯蔵品	756	735
未収入金	454	292
その他	155	185
流動資産合計	21,810	21,704
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,495	4,490
減価償却累計額	△2,838	△2,937
建物(純額)	1,657	1,553
構築物	624	628
減価償却累計額	△527	△538
構築物(純額)	97	90
機械及び装置	8,398	8,392
減価償却累計額	△6,904	△7,089
機械及び装置(純額)	1,493	1,302
車両運搬具	4	4
減価償却累計額	△4	△4
車両運搬具(純額)	0	0
工具器具・備品	1,989	1,953
減価償却累計額	△1,836	△1,849
工具器具・備品(純額)	152	103
土地	4,006	4,006
リース資産	203	89
減価償却累計額	△149	△54
リース資産(純額)	53	34
建設仮勘定	2	3
有形固定資産合計	7,462	7,094
無形固定資産		
ソフトウェア	490	380
ソフトウェア仮勘定	—	13
その他	0	—
無形固定資産合計	490	394

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	9	9
関係会社株式	53	53
前払年金費用	396	392
繰延税金資産	533	521
その他	258	250
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,250	1,226
固定資産合計	9,202	8,716
資産合計	31,013	30,421
負債の部		
流動負債		
支払手形	242	83
電子記録債務	4,715	3,161
買掛金	1,085	1,222
工事未払金	1,433	1,214
リース債務	39	39
未払法人税等	353	511
未成工事受入金	273	152
完成工事補償引当金	209	133
工事損失引当金	0	0
その他	1,049	977
流動負債合計	9,403	7,496
固定負債		
リース債務	186	149
再評価に係る繰延税金負債	1,031	1,031
退職給付引当金	1,553	1,650
役員退職慰労引当金	165	121
固定負債合計	2,937	2,952
負債合計	12,341	10,449

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金		
資本準備金	344	344
資本剰余金合計	344	344
利益剰余金		
利益準備金	495	495
その他利益剰余金		
特別償却準備金	53	26
別途積立金	3,450	3,450
繰越利益剰余金	10,630	11,957
利益剰余金合計	14,629	15,928
自己株式	△289	△290
株主資本合計	16,663	17,962
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2,020	2,020
評価・換算差額等合計	2,008	2,009
純資産合計	18,672	19,971
負債純資産合計	31,013	30,421

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	28,462	26,548
製品売上高	5,451	5,614
売電事業売上高	81	76
売上高合計	33,995	32,239
売上原価		
完成工事原価	21,712	20,235
製品売上原価	4,667	4,792
売電事業売上原価	46	38
売上原価合計	26,425	25,066
売上総利益		
完成工事総利益	6,750	6,312
製品売上総利益	784	822
売電事業売上総利益	34	38
売上総利益合計	7,569	7,172
販売費及び一般管理費		
役員報酬	134	123
従業員給料手当	1,594	1,587
賞与	737	696
法定福利費	374	367
福利厚生費	303	281
退職給付費用	304	302
役員退職慰労引当金繰入額	66	38
旅費及び交通費	204	90
研究開発費	306	232
減価償却費	37	31
賃借料	237	236
その他	900	684
販売費及び一般管理費合計	5,202	4,672
営業利益	2,366	2,500
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
為替差益	2	1
未払配当金除斥益	1	1
固定資産売却益	—	0
その他	0	0
営業外収益合計	4	3
営業外費用		
支払利息	2	0
手形売却損	0	—
コミットメントフィー	0	2
その他	0	—
営業外費用合計	4	3
経常利益	2,366	2,500

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
受取保険金	30	9
特別利益合計	30	9
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	489	—
支払補償費	41	5
その他	5	—
特別損失合計	537	5
税引前当期純利益	1,860	2,504
法人税、住民税及び事業税	745	807
法人税等調整額	△121	11
法人税等合計	624	819
当期純利益	1,236	1,685

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等				純資産 合計	
	資本金	資本剰 余金	利益剰余金				自己株 式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	土地再 評価差 額金	評価・ 換算差 額等合 計		
		資本準 備金	利益準 備金	その他利益剰余金									利益剰 余金合 計
			特別償 却準備 金	別途積 立金	繰越利 益剰余 金								
当期首残高	1,980	344	495	79	3,450	9,857	13,882	△289	15,916	△11	2,109	2,098	18,014
当期変動額													
剰余金の配当						△578	△578		△578				△578
当期純利益						1,236	1,236		1,236				1,236
特別償却準備金の取崩				△26		26	-		-				-
土地再評価差額金の取崩						89	89		89				89
自己株式の取得								△0	△0				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)										△0	△89	△89	△89
当期変動額合計	-	-	-	△26	-	773	747	△0	746	△0	△89	△89	657
当期末残高	1,980	344	495	53	3,450	10,630	14,629	△289	16,663	△11	2,020	2,008	18,672

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等				純資産 合計	
	資本金	資本剰 余金	利益剰余金				自己株 式	株主資 本合計	その他 有価証 券評価 差額金	土地再 評価差 額金	評価・ 換算差 額等合 計		
		資本準 備金	利益準 備金	その他利益剰余金									利益剰 余金合 計
			特別償 却準備 金	別途積 立金	繰越利 益剰余 金								
当期首残高	1,980	344	495	53	3,450	10,630	14,629	△289	16,663	△11	2,020	2,008	18,672
当期変動額													
剰余金の配当						△385	△385		△385				△385
当期純利益						1,685	1,685		1,685				1,685
特別償却準備金の取崩				△26		26	-		-				-
土地再評価差額金の取崩													
自己株式の取得								△0	△0				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)										0		0	0
当期変動額合計	-	-	-	△26	-	1,326	1,299	△0	1,299	0	-	0	1,299
当期末残高	1,980	344	495	26	3,450	11,957	15,928	△290	17,962	△11	2,020	2,009	19,971

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,860	2,504
減価償却費	672	660
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△199	△76
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△1	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	130	96
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18	△44
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	2	0
売上債権の増減額 (△は増加)	2,603	890
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7	67
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△2	4
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,230	△1,736
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	84	△121
受取保険金	△30	△9
固定資産除却損	0	0
減損損失	489	—
支払補償費	41	5
その他	△62	△35
小計	4,368	2,206
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2	△0
保険金の受取額	21	9
支払補償費の支払額	△40	△6
法人税等の支払額	△988	△652
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,358	1,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△403	△278
無形固定資産の取得による支出	△358	△36
その他	△7	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△769	△306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△579	△386
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32	△38
短期借入金の返済による支出	△1,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,612	△424
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	976	825
現金及び現金同等物の期首残高	7,495	8,472
現金及び現金同等物の期末残高	8,472	9,298

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、屋根工事を主体とした屋根事業と、住宅成型品販売を行う建材事業により事業展開しており、「屋根事業」と「建材事業」の二つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「屋根事業」は、長尺屋根工事、R-T工事、ハイタフ工事、ソーラー工事、塗装工事及び長尺成型品販売を行っております。

「建材事業」は、住宅成型品販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	屋根事業	建材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,017	3,896	33,913	81	33,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	30,017	3,896	33,913	81	33,995
セグメント利益	2,310	20	2,331	34	2,366
セグメント資産	18,354	3,575	21,929	280	22,210
その他の項目					
減価償却費	529	107	636	36	672
減損損失	—	489	489	—	489
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	243	259	503	26	530

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電に関する事業であります。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	屋根事業	建材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,709	3,453	32,162	76	32,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,709	3,453	32,162	76	32,239
セグメント利益	2,393	68	2,461	38	2,500
セグメント資産	17,597	2,851	20,448	249	20,697
その他の項目					
減価償却費	546	81	628	32	660
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	130	67	197	—	197

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電に関する事業であります。

4 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	33,913	32,162
「その他」の区分の売上高	81	76
財務諸表の売上高	33,995	32,239

(単位:百万円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	2,331	2,461
「その他」の区分の利益	34	38
財務諸表の営業利益	2,366	2,500

(単位:百万円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	21,929	20,448
「その他」の区分の資産	280	249
全社資産(注)	8,802	9,723
財務諸表の資産合計	31,013	30,421

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の資産であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	636	628	36	32	672	660
減損損失	489	—	—	—	489	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	503	197	26	—	530	197

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,842円41銭	5,179円65銭
1株当たり当期純利益	320円60銭	437円12銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益 (百万円)	1,236	1,685
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	1,236	1,685
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,856,015	3,855,945

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 受注及び売上の状況

① 部門別受注高

(単位：百万円)

	前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日		当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	
	金額	前期比	金額	前期比
新築	21,686	1.4 %	20,731	△4.4 %
改修	6,655	△11.0	5,891	△11.5
小計	28,342	△1.8	26,623	△6.1
ソーラー	303	31.1	1,250	311.8
成型品	1,861	20.3	2,933	57.6
海外	189	325.8	19	△89.8
建材	3,896	△2.2	3,453	△11.4
売電	81	5.5	76	△5.6
合計	34,675	△0.2	34,357	△0.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

(単位：百万円)

	前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日		当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	
	金額	前期比	金額	前期比
新築	20,513	△8.5 %	20,410	△0.5 %
改修	7,454	△0.8	5,533	△25.8
小計	27,967	△6.6	25,943	△7.2
ソーラー	495	△35.7	604	22.1
成型品	1,478	15.1	2,127	43.9
海外	76	38.2	33	△55.8
建材	3,896	△2.2	3,453	△11.4
売電	81	5.5	76	△5.6
合計	33,995	△5.9	32,239	△5.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 部門別受注残高

(単位：百万円)

	前事業年度 2020年3月31日現在		当事業年度 2021年3月31日現在	
	金額	前期比	金額	前期比
新築	13,710	9.4 %	14,031	2.3 %
改修	1,737	△31.5	2,096	20.6
小計	15,448	2.5	16,127	4.4
ソーラー	121	△61.2	767	533.9
成型品	646	145.5	1,453	124.7
海外	177	175.7	162	△8.3
建材	—	—	—	—
売電	—	—	—	—
合計	16,393	4.3	18,511	12.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。